



学校だより

このまちの、すべてが教村です。文責 校長・高橋 豊

北海道大樹高等学校

〒089-2155 広尾郡大樹町緑町1番地

TEL 01558-6-2063 FAX 01558-6-2868

HP <https://www.taiki.hokkaido-c.ed.jp>

令和7年、2025年が終わります。良いお年をお迎えください。

8月26日、夏季休業明けの全校集会で生徒のみなさんに話したことを今一度振り返ってほしいと思い、内容のまとめを掲載します。

次の長期休業までの約4か月間は、合唱祭や体育大会をはじめ、いろいろな行事があります。また、3年生は進路実現に向けて準備するなど、いろいろと忙しいでしょう。どうか、一つ一つのことに丁寧に向き合って、自分が成長するチャンスにしてください。…

9月1日は「防災の日」です。今から102年前の1923年、関東大震災が起こり…その後も、私たちの国では大きな地震が何度も起き…近年でも阪神淡路大震災、東日本大震災…、夏休み期間中でも、津波警報が発令されたり、豪雨災害が多発したりといったことが起きています。

みなさんの家庭では、災害に備えて避難所の確認やハザードマップの確認、防災グッズや食料の備蓄などをしていますか。… みなさんも家族の一員として、また、地域の一人として、いざという時の備えについて、常日頃から注意を払っておくことが必要だと思います。

また、地域のお年寄りや体の不自由な人、助けを必要とする人たちのために自分ができることを考え、行動してほしいと思います。最近では、「何十年に一度の豪雨」というような言葉が毎年のようにニュースで報じられるようになりました。夏休み前は北海道の気温が40℃に届くのではないかなど、信じられないことが起こっています。世界中で温暖化ガスを削減しようという努力が始まっています。国や企業の努力ももちろん必要ですが、私たち一人ひとりの積み重ねも大切です。自分に何ができるか考え、行動していきましょう。

最後に、こういった災害が発生した時、社会全体が不安に満ちている時、デマやフェイクニュースに流され、普段ならしない行動を人々はとってしまうことがあります。「本当かな?」「真実は何だろう?」と一步立ち止まってチェックし、自分の頭で考えることが大切です。それは他のことにも言えます。すべての情報が真実とは限らないということ。そのことを頭の片隅に常ににおいて、これからの中学校生活、学習活動に臨んでください。

この4か月、そして今年2025年を振り返って、みなさん一人ひとり、いろいろなことがあったはずです。1年生(そして私)は大樹高校に入学して9か月経ちました。2年生、高校生活を折り返し、見学旅行を終え、次の進路決定まで早い人であと9か月です。3年生、残す授業日は15日です。本当に高校生活が終わります。早くありませんか。しかし、みなさんに等しく、同じ時間の長さだったわけで、その感じ方は何によるのでしょうか。

また、偶然にも、つい最近、大きな地震があり、大雪による臨時休校がありと、災害とも言える事態が発生しました。いざという時の備え、真実を見極める力、そして考えて行動する力、これらが本当に今後は問われていきます。そのための基礎基本となる毎日の学習であり、そして本校が特に力を入れている探究学習、探究的な学びが大切になります。

明日から冬季休業です。1・2年生は課題をはじめ、計画的な学習を忘れずに、3年生は4月に向けたそれぞれの学習や準備を行いながら、イベントも多くある季節ですので、楽しむ時は大いに楽しんでください。一方で、何かあった時に落ち着いて行動できる準備はしておいてください。次の登校日は1月14日です。全校集会の場で会いましょう。



△ 1学年・合唱祭



3学年・△
体育大会



2学年・見学旅行 △

【保護者等、地域の皆様へ】

本年も大樹高校の教育活動にご理解とご協力を賜り、大変ありがとうございました。
良いお年をお迎えください。引き続き、ご支援等賜りますよう、お願ひいたします。